

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された 文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成26年3月25日(火) 10:05～10:54(49分間)	函館開発建設部 5階会議室	函館開発建設部 経理課長 成田 晃一 経理課長補佐 堀内 慎	全北海道開発局労働組合 函館支部経理課分会 執行委員長 石本 康司 副執行委員長 永井 貴紀 書記長 藤原 香織	1. 当課における超過勤務の縮減について 2. 当課職員の安全管理について	○職員団体側から 超過勤務の縮減対策をどう考えているか。 ○当局側から 当課としては、職場の超過勤務の把握に努め、課内全体の業務の円滑な進行管理を行うことにより、超過勤務の縮減を図ってきたところである。引き続き、業務の一層の簡素・効率化を図り、超過勤務の縮減に努めていきたい。 ○職員団体側から 外勤時の安全対策を考えてほしい。 ○当局側から 外勤する職員に対しては、注意喚起を行いながら、事故等が起きないように努めていきたい。	なし
契約課	平成26年3月27日(木) 17:30～18:05(35分間)	函館開発建設部 1階会議室	函館開発建設部 契約課長 岩船 真志	全北海道開発局労働組合 函館支部契約課分会 執行委員長 三浦裕規子 副執行委員長 辻井 大和 書記長 水野 匡嗣	・当課における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 超過勤務を縮減させるよう求める。 ○当局側から 当課としては、業務の繁忙に応じた機動的な業務処理体制の構築により、スタッフ制の利点を生かした効率的な業務処理を図ることにより超過勤務の縮減に努めていきたい。	なし
技術管理課 施設整備課 防災対策官	平成26年3月31日(月) 17:20～17:35(15分間)	函館開発建設部 5階会議室	函館開発建設部 技術管理課長 根本 任宏 施設整備課長 中山 克己 防災対策官 田畑 修	全北海道開発局労働組合 函館支部技術管理・施設整備課分会 執行委員長 坂下 勇 書記長 太田 好則	1. 当課における超過勤務の縮減について 2. 当課における職員の健康管理について	○職員団体側から 超過勤務の縮減に向けてどのような取り組みを行っているか。 ○当局側から 当課としては、職場の超過勤務の実態等を踏まえ、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、業務の円滑な進行管理、業務分担の見直しを行うことにより、超過勤務の縮減に努めてきたところである。 ○職員団体側から 長時間の超過勤務を行った職員の健康管理を徹底して欲しい。 ○当局側から 長時間の超過勤務を行った職員の健康管理については、臨時の健康診断、医師による面接指導の受診勧奨を行ってきたところであるが、引き続き、職員の健康管理に取り組んでいきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された 文章等
			当局側	職員団体側			
用地課	平成26年3月28日(金) 12:30～12:40(10分間)	函館開発建設部 2階会議室	函館開発建設部 用地課長 加藤 忍	全北海道開発局労働組合 函館支部用地課分会 執行委員長 千葉 裕樹 書記長 小池 隆司	1. 当課における超過勤務の縮減について 2. 当課職員の健康安全管理について 3. 当課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整理について	○職員団体側から 超過勤務について、引き続き縮減に努めてもらいたい。 ○当局側から 当課としては、職場の超過勤務の実態等を踏まえ、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、業務の円滑な進行管理を行うとともに、週休日及び休日出勤の縮減、定時退庁日における定時退庁の励行など、超過勤務の縮減に努めてきたところである。今後ともきめ細かな業務の進行管理に努めていきたい。 ○職員団体側から 職員の健康安全管理を徹底するよう求める。 ○当局側から 当課としては、引き続き、健康安全管理計画に基づき、職員の健康の保持増進と安全管理を図っていききたい。 ○職員団体側から パワーハラスメントが行われない職場環境の整備に努めてもらいたい。 ○当局側から パワーハラスメントの防止については、管理者・職員の双方において、パワーハラスメントに関する問題意識と具体的な行為に関する認識を共有することが重要であり、課内会議等の機会を捉えて周知啓発を図り、良好な職場環境づくりに努めていく考えである。	なし
築港課	平成26年4月4日(金) 17:20～17:35(15分間)	函館開発建設部 4階会議室	函館開発建設部 築港課長 鈴木 淳一朗	全北海道開発局労働組合 函館支部築港課分会 執行委員長 田村 友行 副執行委員長 鈴木 晋久 書記長 浅井 俊輔	・築港課における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 超過勤務の縮減に向けてどのような取り組みを行っているか。 ○当局側から 業務の優先度に応じ、業務分担を見直し平準化を図ってきたところである。今後ともきめ細やかな業務の進行管理を行い、超過勤務の縮減に努めていきたい。	なし
八雲道路事務所	平成26年3月27日(木) 11:00～11:10(10分間)	函館開発建設部 八雲道路事務所 2階会議室	函館開発建設部 八雲道路事務所 所長 北田 公三 総務課長 小鹿 隆則	全北海道開発局労働組合 函館支部八雲分会 執行委員長 十河 陽一 書記長 滝沢 真吾	・当事務所における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 超過勤務を縮減させるよう求める。 ○当局側から 当事務所としては、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、超過勤務の縮減に努めてきたところである。今後も職員の健康管理に十分配慮するとともに、きめ細やかな業務の進行管理に努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
江差道路事務所	平成26年3月31日(月) 17:20～17:25(5分間)	函館開発建設部 江差道路事務所 1階入札室	函館開発建設部 江差道路事務所 所長 河内 雅則 総務課長 岡田 憲司	全北海道開発局労働組合 函館支部江差道路分会 執行委員長 田中 真憲 書記長 工藤 祐嗣	1. 江差道路事務所職員の超過勤務の縮減について 2. 江差道路事務所職員の健康安全管理について	○職員団体側から 超過勤務縮減対策をどう考えているか。 ○当局側から 当事務所としては、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、超過勤務の縮減に努めてきたところである。今後も職員の健康管理に十分配慮するとともに、きめ細やかな業務の進行管理に努めていきたい。  ○職員団体側から 職員の健康安全管理を徹底するよう求める。 ○当局側から 健康安全管理計画に基づき、引き続き職員の健康の保持増進と安全管理を図っていきたい。	なし